

研究計画概要

助成年度・種別	2020年度 若手研究助成
研究者	山梨 光貴
所属	中央大学大学院
研究テーマ	犯罪者の社会復帰を阻害する要因およびその克服に関する研究
研究計画概要	<p>本研究の目的は、犯罪者の社会復帰を阻害する要因とその克服方法を明らかにするとともに、当事者である元犯罪者の意見を反映した再犯防止対策のあり方を提示することである。</p> <p>法務総合研究所の調査によれば、再入所受刑者の8割ほどが、前回入所時にもう二度と犯罪を行いたくないと思っていたことが明らかになっている。このことは、地域社会において、犯罪を行わないという決意を挫くような困難に直面している再犯者が少なくないことを示唆している。再犯を防止するためには、元犯罪者が地域社会において直面する困難とその克服方法を明らかにするとともに、その克服の過程を支える体制を構築する必要がある。</p> <p>本研究では、当事者である元犯罪者へのインタビューを通して犯罪者の社会復帰を阻害する要因とその克服方法を明らかにするとともに、当事者参加型のワークショップを実施することにより、当事者の意見を反映した再犯防止対策のあり方について検討する。</p>
選考委員からのコメント	<p>元犯罪者の視点を反映させることにより、再犯防止のための施策の実効性を高めることを目指すものである。当事者の目から、「社会復帰を阻害する要因とその克服方法」を明らかにしようとする試みは、興味深い。また、調査方法もインタビューのみならず、課題共有型ミーティング「円卓」が企画されている点も評価される。本調査研究を起点に、研究をより深化・拡大させていくことが期待される。</p>